

2019年9月25日

各位

会社名 弁護士ドットコム株式会社代表者名 代表取締役社長内田 陽介

(コード番号:6027 東証マザーズ)

問合せ先 取締役 松浦 啓太

(TEL. 03-5549-2555)

株式会社三井住友フィナンシャルグループとの合弁会社設立に関するお知らせ

当社は、2019 年 9 月 17 日の取締役会決議において代表取締役社長へ決定の権限を一任することとしておりました株式会社三井住友フィナンシャルグループ (以下同社グループを総称して「SMBC グループ」)との合弁会社の設立について、本日正式に決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 合弁会社設立の理由

近年、社会・経済システムのデジタライゼーションが日々進展する中、企業活動のデジタル化 も飛躍的に加速しております。

一方、企業活動における各種契約手続の実務では、電子ファイルで作成した文書を印刷・製本のうえ相手方に郵送し、署名・捺印により契約締結を行い、最終、紙の契約書原本を保管する、といった従来型の商慣習が今なお色濃く残っており、デジタル化による業務効率化の余地は大きいと考えられます。

このような状況を踏まえ、長年金融インフラを安定的に提供してきたことで培われた SMBC グループの信用力と、リーガルテックサービスのリーディングカンパニーである弁護士ドットコムの企画・開発・運営ノウハウを融合させ、契約実務という企業活動のデジタル化を推進すべく、この度合弁会社である SMBC クラウドサイン株式会社(以下「SMBC クラウドサイン」) を設立するに至りました。

2. 合弁会社の事業内容等

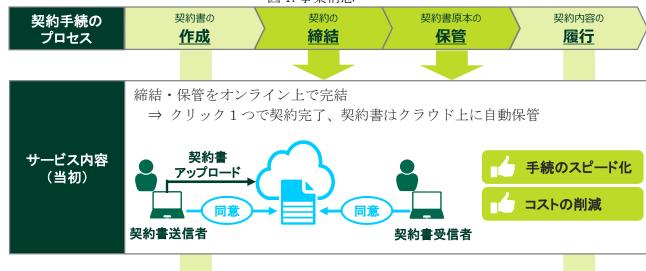
(1) 合弁会社の事業内容(参考:図1)

SMBC クラウドサインは、契約プロセスを、「作成」・「締結」・「保管」・「履行」の4つのプロセスに機能を分類し、それぞれの機能をシームレスにつなぎ、ワンストップで利用できるサービス「SMBC クラウドサイン」を提供します。

当初は「締結」・「保管」機能に焦点を当て、「SMBC クラウドサイン」に必要なシステムである、Web 完結型電子契約サービス「クラウドサイン」を弁護士ドットコムが SMBC クラウドサインに提供します。

将来的には「作成」・「履行」の領域へとサービスの拡大・進化を図ってまいります。 SMBC クラウドサインでは、従来の金融領域に留まらない新たな価値の提供を実現いたします。

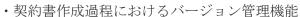
図 1. 事業構想



将来的な サービス構想例

【作成】

・人工知能(AI)を活用した、契約書作成サポート機能 (文書校正、追加すべき条項のサジェスト機能等)





【履行】

- ・決済機能の追加
- ・契約履行状況の管理機能 等

【その他】

・購買情報集約による、「最安値」管理機能 等





(2) 合弁会社の概要

-					
(1)	名	名称		SMBC クラウドサイン株式会社 (英文 SMBC CLOUDSIGN, Inc.)	
(2)	所	在	地	東京都港区六本木四丁目2番14号	
(3)	(3) 代表者の役職・氏名			代表取締役社長 三嶋 英城	
(4)	事	業内	容	1. 契約プロセスのデジタル化を目的とした商品企画・開発・販売 2. その他前号に付帯又は関連する一切の事業	
(5)	資	資 本 金		5,000 万円 (資本準備金 5,000 万円)	
(6)	設 立 年 月 日		日	2019年10月1日 (予定)	
(7)	(7) 決 算 期		期	3月	
(8)	8) 純 資 産		産	1億円	
(9)	総資		産	1億円	
(10)	出	資 比	率	株式会社三井住友フィナンシャルグループ 51% 弁護士ドットコム株式会社 49%	

3. 業務提携の相手先の概要

3. 業務提携の相手先の概要							
(1) 名 称	株式会社三井住友フィナンシャルグループ						
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内一丁目1番2号						
(3) 代表者の役職・氏名	執行役社長 太田 純						
(4) 事 業 内 容	営管理およびこれ		ことができる会社の経 行持株会社が行うこと				
(5) (2019年3月31日時点)	2, 339, 443 百万円						
(6) 設立年月日	2002年12月2日						
大株主及び持株比率 (7) (2019年3月31日時点)	日本トラスティ・サー NATSCUMCO(常任代理) 日本トラスティ・サー	信託銀行株式会社(信 ・ビス信託銀行株式会社 人 株式会社三井住友銀 ・ビス信託銀行株式会社 ・ビス信託銀行株式会社	(信託口)5.87%行)2.88%(信託口9)2.78%				
上場会社と当該会社(8) との間の関係	人 的 関 係該当事取 引 関 係該当事関連当事者へ	「項はありません。 「項はありません。 「項はありません。 「項はありません。					
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態							
決算期	2017年3期	2018年3期	2019年3期				
連結純資産	11,234,286 百万円	11,612,892 百万円	11,451,611 百万円				
連結総資産	197, 791, 611 百万円	199,049,128 百万円	203, 659, 146 百万円				
1株当たり連結純資産	6, 901. 67 円	7, 366. 21 円	7, 715. 91 円				
連結経常収益	5, 133, 245 百万円	5,764,172 百万円	5, 735, 312 百万円				
連結経常利益	1,005,855 百万円	1, 164, 113 百万円	1,135,300 百万円				
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	706, 519 百万円	734, 368 百万円	726, 681 百万円				
1 株当たり連結当期純利 益	516.00円	520.67円	519. 95 円				
1 株当たり配当金	150.00円	170.00円	180.00円				

4. 日 程

(1)	取締役会決議日	2019年9月17日
(2)	正式決定目	2019年9月25日
(3)	契約締結 日	2019年9月25日
(4)	事 業 開 始 日	2019年10月1日 (予定)

5. 今後の見通し

本件合弁会社設立による、業績への影響は軽微であると現時点においては考えております。 なお、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

(参考) 当期業績予想(2019年5月13日公表分) および前期実績 単位:百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (2020 年 3 月期)	4, 300	520	520	335
前期実績 (2019年3月期)	3, 132	510	511	333

以 上